

**寒川町まち・ひと・しごと創生
総合戦略
～アクションプラン～**

**平成28年3月
寒川町**

～目次～

基本目標 1 地域全体で「さむかわ」の経済成長を支え、安定した「しごと」を育みます	- 1 -
施策 1. きめ細やかな支援による経済規模の拡大と産業集積の促進.....	- 2 -
基本目標 2 「さむかわ」を知ってもらい、新しい人の流れをつくれます.....	- 4 -
施策 2. アピールポイントの発見・創出と発信力の強化.....	- 5 -
基本目標 3 子育て世代が安心して子どもを産み育てやすい環境をつくれます.....	- 7 -
施策 3. 結婚から子育てまでの切れ目ない支援の充実.....	- 8 -
施策 4. 学力の向上と家庭教育支援の充実.....	- 10 -
施策 5. 子育てを応援する地域社会の実現.....	- 12 -
基本目標 4 発展し続けるまち「さむかわ」をみんなでつくれます.....	- 13 -
施策 6. さらなる安心した暮らしのための防犯対策の充実	- 14 -
施策 7. まちづくり活動への若い世代の参加・参画の促進	- 15 -
施策 8. より快適な生活の実現に向けた交通環境の整備	- 16 -

基本目標 1

地域全体で「さむかわ」の経済成長を支え、安定した「しごと」を育みます

数値目標	現状値(基準年度)	目標値(目標年度)
町内企業等(法人)の従業者数	18,592 人 (H26)	18,592 人以上 (H31)
製造品出荷額等	3,168 億円 (H25)	3,338 億円 (H31)
年間商品販売額	506 億円 (H24)	506 億円以上 (H31)

基本目標	施策	総合戦略事業
地域全体で「さむかわ」の 経済成長を支え、安定した 「しごと」を育みます	きめ細やかな支援による 経済規模の拡大と産業集 積の促進	企業総合支援事業 創業支援事業

施策 1. きめ細やかな支援による経済規模の拡大と産業集積の促進

エコノミックガーデニング推進事業（企業総合支援事業）

事業の担当				
担当部	環境経済部	担当課	産業振興課	
事業の概要				
経営等に関する専門的な知識を有する有識者（地域経済コンシェルジュ）を配置し、企業等が抱える経営や操業環境などさまざまな課題に対し、企業訪問や企業相談を通じ、その課題解決に向けた支援を展開する。支援にあたっては、町の支援制度を拡充するとともに、経済政策として注目されるエコノミックガーデニングの概念を取り入れ、意欲ある地域の既存企業に対して経済団体、金融機関などと連携した支援を展開する。また、国、県などの支援制度の活用、サポート機関との連携や先進的な企業支援を実施する県内の北のゲートである相模原市との広域連携による支援も併せて実施する。さらに、さまざまな成長ステージにある企業の課題解決に向けた取り組みを官民一体で支援するため、関係機関等のネットワークを構築する。（寒川版エコノミックガーデニングコンソーシアム）				
期待する成果				
企業を支援する体制を確立することによって、的確なアドバイスやサポート機関への橋渡しなどがスムーズに行われるようになり、経営課題に対するきめ細やかな支援が可能となるとともに、雇用の創出や地域経済の活性化が図られる。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①事前準備	②ファーストステップ		③セカンドステップ	

- ① 事前準備
- ・ 経営に通じた専門家（地域経済コンシェルジュ）の確保
 - ・ 連携核となる担当の体制強化
 - ・ 既存支援策の見直し
- ② ファーストステップ
- ・ 地域経済コンシェルジュを中心とした企業訪問を通じた相談支援
 - ・ 企業等の個別課題に応じた対応と各機関との個別連携
 - ・ 企業訪問から得られた課題、ニーズに対応するための新たな支援メニューの企画立案
- ③ セカンドステップ
- ・ ファーストステップを踏まえた新たな支援メニューの制度運用
 - ・ （仮称）寒川エコノミックガーデニングコンソーシアムの連携ネットワークの構築とネットワークによる地域企業等の支援。
 - ・ 支援実績や支援効果の検証と結果を踏まえた支援メニューの見直し

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
支援メニュー利用数 (件)	74 (H24～H26 平均)	100	105	115	125	130
販路拡大支援数 (件)	2 (H26)	3	8	10	10	12

エコノミックガーデニング推進事業（創業支援事業）

事業の担当				
担当部	環境経済部	担当課	産業振興課	
事業の概要				
創業前においては、創業セミナーの開催や設備整備費の融資、創業後においては、運転資金に係る融資、融資の利子補助、各種経営相談等の支援により、創業者をフォローアップする。さらに創業に関する取り組みを官民一体で支援するため、関係機関等のネットワークを構築する。(寒川町エコノミックガーデニングコンソーシアム)				
期待する成果				
有識者を配置することで、的確なアドバイスをすることができるとともに、創業者の課題となっていることを瞬時に理解し、行政として必要な制度設計やサポート機関への橋渡しなどがスムーズに行われるようになる。また、きめ細かな支援で創業者の発展が期待できる。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①事前準備	②ファーストステップ		③セカンド ステップ	

取り組みの全体像の説明＜参考＞

① 事前準備

- ・ 経営に通じた専門家（地域経済コンシェルジュ）の確保
- ・ 連携核となる担当の体制強化
- ・ 既存支援策の見直し

② ファーストステップ

- ・ 商工会と地域経済コンシェルジュの連携による創業相談支援
- ・ 創業者の個別課題に応じた対応と各機関との個別連携
- ・ 創業者ニーズに対応するための新たな支援メニューの企画立案

③ セカンドステップ

- ・ ファーストステップを踏まえた新たな支援メニューの制度運用
- ・ （仮称）寒川エコノミックガーデニングコンソーシアムの連携ネットワークの構築とネットワークによる創業者への支援を展開。
- ・ 支援実績や支援効果の検証と結果を踏まえた支援メニューの見直し

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
新規事業所届出数 (件)	63 (H26)	63	65	70	75	80
創業に関する支援数 (件)	1 (H26)	6	6	6	7	7

基本目標 2

「さむかわ」を知ってもらい、新しい人の流れをつくります

数値目標	現状値（基準年度）	目標値（目標年度）
転入者数	1,920 人（H22～26 平均）	2,000 人（H31）
平成 31 年度の総人口	48,114 人（推計値）	48,451 人（H31）

基本目標	施策	総合戦略事業
「さむかわ」を知ってもらい、新しい人の流れをつくり ます	アピールポイントの発 見・創出と発信力の強化	観光振興推進事業 タウンセールス推進事 業

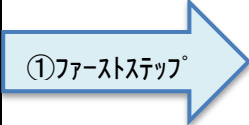
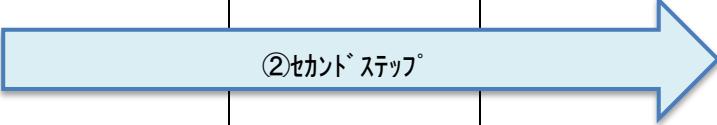
施策 2. アピールポイントの発見・創出と発信力の強化

観光推進事業

事業の担当				
担当部	環境経済部	担当課	産業振興課	
事業の概要				
魅力的な観光地とするため、寒川神社を核とした新たな観光拠点に係わる検討を進めるとともに、イメージアップに繋がる取り組みや協働によるイベントの開催、観光消費拡大に向けた産業連携など、観光事業の充実に向けた取り組みを進める。また、町の魅力をさまざまなツールにより積極的に発信し、来訪者の拡大を図る。 さらに、「浜降祭」と同日に開催される「さむかわ御輿まつり」の実行にあたっての人的・財政的支援を行う。				
期待する成果				
寒川町の魅力やイベント情報の積極的な発信により、寒川町の認知度の向上及び交流人口の増加が期待できる。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
観光事業等の検討・実施及び誘客プロモーション				
「さむかわ神輿まつり」への支援				

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
観光入込客数 (万人)	187 (H26)	215	220	230	230	230

タウンセールス推進事業

事業の担当				
担当部	企画政策部	担当課	企画政策課	
事業の概要				
寒川町への定住人口と交流人口の増加に向け、ターゲットとなる「ひと」に対するマーケティングを行う。併せて、その「ひと」たちの定住の可能性を高めるため、まちの魅力を創造し、対象に向けた積極的なプロモーション活動（タウンセールス）を展開する。				
期待する成果				
ターゲットを絞ったマーケティングを実施することにより、より効果的なプロモーション戦略を検討できる。また、定住の可能性が高い人たちにアプローチ（情報発信）することにより、効果的なプロモーション活動が可能となり定住促進が進むことが期待される。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	 ①ファーストステップ	 ②セカンドステップ		

取り組みの全体像の説明＜参考＞

① ファーストステップ

- ターゲットごとのマーケティング（定住促進対象者・交流促進対象者ごとに調査分析）
- 競合分析（近隣市の施策・住環境等の比較分析など）
- 定住可能性を高めるためのまちの魅力（戦略パッケージ）の構築
例：「湘南地域子育て NO.1」
- 地域資源（住環境、施策）のブランド化に向けた調査・研究・企画
- 町外に向けたプロモーション戦略の検討（各種情報発信ツールの効果的発信方法の調査研究）

② セカンドステップ

- ファーストステップで検討した結果を踏まえて、定住人口増、情報交流人口増、交流人口増、知名度アップ、イメージアップ、地域ブランド化を目的として、各種 PR 媒体を幅広く活用し、寒川町のタウンセールスとして各種プロモーション活動を展開。

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
定住等促進に向けた プロモーション活動 メニュー数（累計） （件）	0（H26）	0	方針策定	4	6	7

基本目標 3

子育て世代が安心して子どもを産み育てやすい環境をつくります

数値目標	現状値(基準年度)	目標値(目標年度)
合計特殊出生率	1.37 (H25)	1.6 (H31)
平成 31 年度の年少人口	6,100 人(推計値)	6,500 人 (H31)

基本目標	施策	総合戦略事業
子育て世代が安心して子どもを産み育てやすい環境をつくります	結婚から子育てまでの切れ目ない支援の充実	結婚・出産・子育て環境整備事業
	学力の向上と家庭教育支援の充実	家庭教育推進事業 学力向上推進事業
	子育てを応援する地域社会の実現	子育て応援環境整備事業

施策3. 結婚から子育てまでの切れ目ない支援の充実

結婚・出産・子育て環境整備事業

事業の担当				
担当部	企画政策部、健康子ども部	担当課	危機管理課、子ども青少年課、健康・スポーツ課	
事業の概要				
妊娠から子育てに係る経済的負担を軽減するため、妊婦健康診査および小児医療に係る補助を拡充する。また、待機児童解消のため、「寒川町子ども子育て支援事業計画書」に基づく保育ニーズへの対応を進めるとともに、保育園における一時預かりの拡大や乳幼児のう蝕予防対策として、2歳児歯科健康診査を実施する。 さらに、子育て世代包括支援センターにおける利用者支援（母子保健型：母子保健サービス等の情報提供、支援を必要とする方への支援プラン策定、医療機関等の関係各機関との連携による包括的なサービスを提供行う）及び産後ケア（母胎ケア、乳児ケア、心身ケア、育児サポート、ショートステイ、デイサービス等の実施）に取り組むとともに、不育治療に対する補助や子育て世帯に対する防災意識の高揚を図るための防災講演会等を開催する。 また、結婚へのきっかけ作りとして、神奈川県等が実施する婚活イベント等の情報を発信する。				
期待する成果				
妊娠・出産から子育てまでの切れ目ない支援の実施により、若い世代が安心して子育てができる環境が整うことで、子を持つとする意欲の醸成と、ひいては出生率の向上につなげていく。 また、構築した子育て支援策（湘南地域子育てNo1）を効果的に情報発信していくことにより、湘南地域にて居住地を検討している若い世代から寒川町を選んでもらい、生産年齢人口の確保につなげる。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
小児医療費助成 小児医療費助成の拡充				
妊婦健康診査負担額の助成 一時預かり事業 妊婦健診公費負担額、一時預かり事業の拡充				
2歳児歯科健診の実施、婚活イベント等				
子育て世代包括支援センターにおける「利用者支援事業」、「産後ケア事業」				

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
小児医療費及び妊婦健康診査費用に対する助成率（％）	100（H26）	100	100	100	100	100
乳幼児が良好に過ごせる保育確保量の増加率（％）	—	16	—	—	—	19

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
待機児童数 （人）	10（H26）	0	0	0	0	0
不育症治療費助成対象者の出 産若しくは妊娠安定期に結び ついた人数（累計）（人）	0（H26）	2	4	6	8	10
3歳6ヶ月健診でう蝕のない児 の割合（％）	83.8（H26）	84	85	86	87	88
子育て世代包括支援センター における支援の必要性の高い 妊婦への支援実施率（％）	— ※1	—	—	100	100	100
幼児に対する災害の備えをし ている子育て世帯の率（％）	47.4※2	50	53	56	59	62

※1 平成29年度から（仮称）子育て世代包括支援センターで実施

※2 厚生労働省「平成23年度国民健康・栄養調査」における非常用食糧の用意の有無から参照

施策 4. 学力の向上と家庭教育支援の充実

家庭教育推進事業

事業の担当				
担当部	教育委員会	担当課	教育総務課、学校教育課、寒川総合図書館	
事業の概要				
0 歳児から 15 歳までの子をもつ家庭に、家庭での教育の一助としてもらうため、家庭教育や家庭学習に関する手引きを配布するとともに、あたたかい子育てとしつけのための各種講座等の実施や情報の提供を行う。				
また、未就学児と保護者を対象に絵本等の読み聞かせをするお話し会を行う。				
期待する成果				
家庭教育に関する手引きを配布することにより、幼児期からの家庭教育の充実を図るとともに、就学期においては、家庭学習の必要性や重要性について理解を深め、家庭学習時間の増加を図るなど、家庭における教育を支援し、子どもの健やかな成長につなげる。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	家庭教育・学習の手引きの検討・作成・配布			
家庭教育講座、お話し会の開催				

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
学校授業以外の勉強時間が 1 時間以上の割合・小学校（％）	43.8（H26）	44	45	46	47	48
学校授業以外の勉強時間が 1 時間以上の割合・中学校（％）	60.8（H26）	61	62	63	64	65

学力向上推進事業

事業の担当				
担当部	教育委員会	担当課	教育総務課、学校教育課	
事業の概要				
若手教員の増大に伴い不足する教育に関する専門的な知識等を財産として伝承するとともに、若手教員の育成、学校経営の補助を行う専門指導員を小中学校に配置する。また、中学校の普通教室に空調機を設置することで、学習環境の改善を図る。 さらに、学力向上を図るため、小中学校の「算数」または「数学」の少人数授業を実施するとともに、町内児童生徒を対象とした「補充学習会（（仮称）寒川にここにこ学習会）」を、教職経験者をはじめ、町内個人学習塾の経営者、大学の学生等の地域全体の協力を得て実施する。				
期待する成果				
教職員の資質向上、授業（教育）内容の充実やエアコン設置による学習環境の改善や地域の資源を活用した補充学習の実施など、児童生徒を取り巻く環境に、さまざまな角度からアプローチすることにより、学力の底上げを図る。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
基礎力定着度確認問題の正答率・小学校（％）	77.1	80	80	80	80	80
基礎力定着度確認問題の正答率・中学校（％）	56.9	60	60	60	60	60

施策5. 子育てを応援する地域社会の実現

子育て応援環境整備事業

事業の担当				
担当部	町民部、健康子ども部	担当課	協働文化推進課、子ども青少年課	
事業の概要				
子育て等と仕事の両立の実現に向け、さむかわ男女共同参画プランに定める取り組みを進める。 また、子育て支援に関する事業を行う団体の活動を支援する。				
期待する成果				
企業において従業員が安心して結婚し、子どもを産み育てながら働き続けられる環境を整え、地域においても、地域の団体など地域社会が子育て支援を行うことにより、安心して妊娠・出産・子育てができる社会を構築する。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
男女共同参画の推進、子育て支援団体補助				

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
さむかわ男女共同参画プラン（仕事と生活の調和）実施計画の各事業の年度別目標値達成率（％）	100（H25）	100	100	100	100	100
子育て支援に関する団体等への支援数（累計）（件）	0 件（H26）	2	4	6	8	10

基本目標 4

発展し続けるまち「さむかわ」をみんなで作ります

数値目標	現状値(基準年度)	目標値(目標年度)
刑法犯罪件数	417 件 (H26)	359 件 (H31)
若い世代からの意見を町政に反映した件数	0 件 (H26)	10 件 (H31)
公共交通網に関する満足度	31.2% (H26)	40.0% (H31)

基本目標	施策	総合戦略事業
発展し続けるまち「さむかわ」をみんなで作ります	さらなる安心した暮らしのための防犯対策の充実	安心なまちづくり整備事業
	まちづくり活動への若い世代の参加・参画の促進	若者参画推進事業
	より快適な生活の実現に向けた交通環境の整備	公共交通環境整備事業

施策 6. さらなる安心した暮らしのための防犯対策の充実

安心なまちづくり整備事業

事業の担当				
担当部	町民部、教育委員会	担当課	協働文化推進課、学校教育課	
事業概要				
町内の安全を確保するため、防犯灯の増設や公共施設への防犯カメラ設置を進める。また、町内パトロールの実施拡大や寒川駅北口への交番設置により、犯罪への抑止力を高める。				
期待する成果				
町民に安心感を与え、防犯意識の向上に寄与するとともに、地域の防犯力の向上により犯罪を未然に防ぐ。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	防犯灯設置拡大、町内パトロールの実施、防犯カメラ設置			
	交番の建設	交番開設		

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
空き巣、自転車盗、ひったくりの年間発生件数（件）	170（H26）	165	160	155	150	145

施策 7. まちづくり活動への若い世代の参加・参画の促進

若者参画推進事業

事業の担当				
担当部	企画政策部、町民部	担当課	企画政策課、協働文化推進課	
事業の概要				
町の次代を担う世代の意見を施策に反映するため、若い世代が主体的に行うまちづくり活動への支援や意見を交わす場の創出を行うとともに、町政に関するテーマについて、意見を述べる場として、インターネット上のサイト「(仮称) 寒川町民全員会議」を開設し、日時場所に関わらず、若者が意見を発しやすい環境を整える。 また、町民と行政がともに役割分担し、協働して取り組みを進めるため、寒川みんなの協働事業提案制度モデル事業を実施する。				
期待する成果				
まちづくりの担い手として、若い世代一人ひとりが力を発揮した町民参画が進み、町への誇りと愛着、町民相互のパートナーシップが深まり、若い世代から寒川町が選ばれ、活力あるまちづくりにつながる。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	若い世代が主体的に行うまちづくり活動への支援			
		(仮称) 寒川町民全員会議		
協働事業提案制度				

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
若い世代による協働に向けた取り組み件数(累計)(件)	1 (H26)	1	2	3	4	5

施策 8. より快適な生活の実現に向けた交通環境の整備

公共交通環境整備事業

事業の担当				
担当部	都市建設部	担当課	都市計画課	
事業の概要				
町民の町内外での移動の利便性を高めるため、相模線倉見駅のバリアフリー化、湘南台駅方面や辻堂駅方面へのバス路線の新設、交通不便地でのコミュニティバスの運行を行う。				
期待する成果				
すべての人が安心して公共交通機関を利用することができ、交通手段の少ない高齢者ならびに障がいのある方の生活交通の確保及び交通不便地域の解消を図り、町内外への移動がスムーズとなる。				
取り組みの全体像				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
			倉見駅バリアフリー化	
			バス路線の新設	
コミュニティバス運行				

重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
寒川町内の駅バリアフリー対策率（％）	66.6（H26）	66.6	66.6	66.6	100	
コミュニティバス土・日曜日運行乗降客数（人）	207※1	113	134	155	175	196

※1 平成 26 年度コミュニティバス平日運行乗降客数
土・日曜日運行を平成 27 年 10 月から開始